

ことがわかる。

このほかに、亀井の井戸、滝の井戸、いぼ清水など、昔から人々に知られ、利用された井戸や清水が各地にみられる。

(5) 南原池

国道288号の熊耳交差点から船引に向かって500mほど行ったところを右に折れ、坂道を登ると南原池がある。池は、東西約40m、南北約70m、周囲約220mの大きさである。

この池は、正徳元年(1771年)かんがい用水池としてつくられ、昭和3年、昭和8年、昭和19年と拡充工事が行われ、今なお、池下の水田をうるおしている。

まわりには、ツツジ、サクラ、マツなどの木が植えられている。

近くには、三春町敬老園、交通公園などがあり、風景がとてもよく、日曜日や休日には、散歩している人の姿もみられる。

秋には、紅葉が美しく、きのこ狩りを楽しむこともできる。



南原池